

事業報告書

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

1 実施事業

(1) 交流事業

① 青少年ベルフォンテン市派遣事業

- ・実施日 平成24年8月1日(水)～8月7日(火)
- ・派遣人員 市内在住の中高生6名ずつ 計12名
引率者(協会職員) 1名
- ・事業内容 ニューヨーク市視察見学(グラウンドゼロ・国連本部等)
ベルフォンテン市長、ローガン郡教育長表敬訪問
消防署見学、ホンダ オブ アメリカ社員講話学習
リトルラーナーズ デイケア センター訪問
ベルフォンテン市民宅ホームステイ体験 4泊
- ・事前研修 次のとおり計11回実施
 - 5月26日(土) 神戸コミュニティセンター
顔合わせ・リーダー・サブリーダー選出ほか
 - 6月2日(土) 神戸コミュニティセンター
文化紹介・パフォーマンス・ゲーム・歌の決定
自己紹介文(日本語・英語)作成
 - 6月9日(土) 牧田コミュニティセンター
出発式・歌の練習
紙芝居(パフォーマンス)の製作
 - 6月16日(土) 神戸コミュニティセンター
Mark Reed(SEF)による自己紹介(英語)レッスン・チェック
歌の練習・紙芝居の製作
 - 6月23日(土) 神戸コミュニティセンター
海星高校留学生 Jake & Alex による聞き取りレッスン
少林寺拳法(パフォーマンス)・歌の練習
紙芝居の製作
 - 6月30日(土) 神戸コミュニティセンター
Mark Family(6名)による リスニング・スピーチ レッスン
コミュニティ FM「めっちゃすずか」インタビュー収録
紙芝居の製作

- 7月7日（土）神戸コミュニティセンター
平成23年度派遣生との交流研修
紙芝居の「読み」の練習
- 7月14日（土）牧田コミュニティセンター
歌詞のチェック・練習
少林寺拳法紹介・型披露練習
紙芝居「七夕伝説」仕上げ練習
ベルフォンテン市長面会のシミュレーション練習
- 7月21日（土）神戸コミュニティセンター
ホストファミリー発表
全ての最終チェック
千羽鶴の糸通し
- 7月25日（水）牧田コミュニティセンター
空港での手荷物検査・チェックイン・税関等の説明（JTB）
全体リハーサル
- 7月26日（木）鈴鹿市民会館 展示室
全体リハーサル・千羽鶴仕上げ

(2) 研修啓発事業

① 国際理解セミナー

ア「今だから言える中国本音事情」

- ・開催日時 平成24年8月25日（土）AM10:00～11:30
- ・場 所 鈴鹿市文化会館 さつきプラザ
- ・講 師 吉川友公さん（BSCC 日本代表）
- ・参加者 参加者44名
- ・内 容 広東省において1997年にコンサルタント会社を設立して以来15年にわたる地方政府・中国国民との交流を通して得た経験を基に、日中間の様々なトラブル等の背景について事例を交え立体的に解説されました。

イ「コレがフランス??」 四半世紀の交流から見えたフランスの姿

- ・開催日時 平成24年11月10日（土）AM10:00～11:30
- ・場 所 鈴鹿市男女共同参画センター ホール
- ・講 師 井土真杉さん（三重日仏協会 副会長）
- ・参加者 参加者21名
- ・内 容 映画・音楽・写真を題材に、フランスの国土、フランス人気質について具体的に述べられました。

市内のフランス人が経営する店から「ラスク」のご提供を受け、ティータイムを楽しむことができました。

② 国際理解料理講座

ア「本場韓国のキムチづくり」

- ・ 開催日 平成 24 年 11 月 22 日（木） / 23 日（金）
- ・ 場所 鈴鹿市文化会館 調理室
- ・ 講師 IIFC（国際理解実践センター）スタッフ 8 名
協力ボランティア：中学生 1 名、鈴鹿国際大学学生 4 名
（うち韓国人留学生 2 名）
- ・ 参加者 32 名
- ・ 料理 本場のとうがらしを使ったキムチの仕込み
ヤンニョム・わかめスープ
- ・ その他 韓国整形美容事情など

イ「モロッコの家庭料理」

- ・ 開催日時 平成 25 年 1 月 26 日（土） AM10:00～PM2:00
- ・ 場所 鈴鹿市文化会館 調理室
- ・ 講師 レストラン「マラケシュ」のラティフさん、湯木朋子さん
- ・ 参加者 32 名
- ・ 料理 ホブス（モロッコパン）・サラダ・牛肉と野菜のクスクス・
魚、鶏肉のタジン
- ・ その他 モロッコの小物紹介

③「愛知県一宮市立中央看護専門学校」多文化共生推進研修

専門学校からの依頼により、講師として職員を派遣しました。

- ・ 主催 愛知県一ノ宮市立中央看護専門学校
- ・ 開催日 平成 24 年 11 月 5 日（月）
- ・ 内容 国際交流論（鈴鹿市の現状から見た多文化共生の課題と
取組み）

④「県立飯野高校 国際理解授業」

飯野高校からの依頼により、講師として職員を派遣しました。

- ・ 日時 平成 24 年 10 月 1 日（月）
PM3:50～5:25 PM7:30～9:05
- ・ 場所 飯野高校教室
- ・ テーマ 地域の国際化

(3) 情報収集提供事業

① ホームページ

協会のホームページの内容を定期的に更新しました。

② SIFA ニュース

年間4回（平成24年4・7・10月、25年2月）・発行部数 600部
協会役員（理事・監事・評議員）、賛助会員及びボランティア会員への
協会機関紙として発行しました。

ニュース内容は、協会の事業計画・予算や活動予告・報告などの他、
協会の近況や賛助会員及びボランティア会員の活動報告などを主体に掲
載しました。

③ Suzuka Voice FM SIFAタイアップ事業（平成24年11月まで）

日本人市民と在住外国人市民が共に生きる社会を実現するため、地元
のFM放送局スズカヴォイスFMと協会は、協働で毎週金曜日の午後1
時半から地域に根ざした情報発信を行ないました。在住外国人市民の近
況や協会の活動状況などについて、タイムリーで的確な情報を提供しま
した。

④ イアッツフォーラム「開校式・修了式典」出席

- ・平成24年9月22日（土） 鈴鹿サーキット 開講式
- ・平成24年11月10日（土） 鈴鹿サーキット 修了式

研修生はアセアン各国を代表する企業社員及び国や機関の代表的
職員の若手の方々です。

(4) 国際交流活動推進事業

① 「国際交流フェスタ in 鈴国大2012」

- ・主 催 鈴鹿国際大学
- ・開催日時 平成24年7月7日（土）PM1:30～3:30
- ・場 所 鈴鹿国際大学（ランチルーム）
- ・参加者 390名
- ・事業内容 留学生による民俗芸能披露
多文化交流活動発表パネル展示
交流クイズゲーム
日本を含む12か国の体験ブース

日本の伝統文化の紹介

② 「SUZUKA COMMIT」～ひとを知り まちを知り ともに歩む～

- ・主 催 社団法人 鈴鹿青年会議所
- ・開催日時 平成 24 年 9 月 9 日（日）AM9:30～PM0:20
- ・場 所 鈴鹿青年会議所会館
- ・参加者 90 名
- ・事業内容 災害想像力ゲーム（DIG）を使ったグループ別マップ作成

③ 「まきた子どもフェスタ」「多文化共生 巻き寿司教室&交流会」

- ・主 催 牧田地区地域づくり協議会
- ・日 時 等 まきた子どもフェスタ
平成 24 年 10 月 21 日（日）PM1:00～3:00
鈴鹿ハンター センターコート
参加人員 130 名
- 巻き寿司教室&交流会
平成 25 年 1 月 27 日（日）AM9:00～PM2:40
牧田公民館
参加人員 40 名

(5) 共生推進事業

① 日本語会話講座開催事業

市内在住外国人のための日本語会話講座を要望が多い日本語検定に照準を合わせて開催しました。

- ・開催場所 鈴鹿市文化会館 研修室
- ・講座内容 N 4 : 平成 24 年 4 月 5 日～ 6 月 28 日 全 12 回
受講者 8 名
N 3 : 平成 24 年 9 月 13 日～11 月 29 日 全 12 回
受講者 9 名
N 2 : 平成 25 年 1 月 10 日～3 月 28 日 全 12 回
受講者 6 名

② 地域共生推進事業

ア 日本語指導者研修事業

日本語ボランティア養成講座を次のとおり開催しました。

- ・期 間 平成 24 年 5 月 12 日～6 月 19 日（毎週土曜日：全 12 回）

- ・募集人数 20名 / 応募者 15名 修了者 12名
- ・講師 鈴鹿国際大学：舟橋先生・赤塚先生・棧敷先生

イ 外国語版広報紙発行事業（マンスリーすずか）

ルビ付き日本語、ポルトガル語及びスペイン語版の広報紙を毎月発行しました。

- ・発行部数 毎月 約3,600部（ポルトガル語 1,740部・スペイン語 970部・ルビ付き日本語 530部）
- ・内容 市広報を在住外国人の方が必要とする記事の選択・翻訳
・印刷して市及び市内の外国人が多く集まる店舗へ配布しました。

今年度は、1年間通して次の記事を掲載しました。

日本語能力スキルアップのための各種団体のHPの紹介
鈴鹿市生活便利マップの紹介
市内3か所の日本語教室の紹介

ウ 共生社会推進イベント事業

第11回 国際交流フェスタ 2012「わいわい春まつり」開催

- ・主催 鈴鹿国際交流フェスタ“わいわい春まつり”実行委員会
- ・開催日時 平成24年4月22日(日) AM10:00～PM4:00
- ・場所 鈴鹿ハンター（注）悪天候のため弁天山公園は中止
- ・参加者 約2,000名

本年度は、荒天のため屋外ステージで予定していたパフォーマンスの大半をセンターコートステージに移した結果、センターコート周辺は開催時間中満席の状態が続きました。

反対に、国際屋台村など屋外の会場は、天気の影響から人もまばらで、いつも賑わう「日本の昔のあそび」コーナーは、閑散としていました。

また、今年も東日本大震災復興支援募金活動をしました。集まった義援金44,809円は、日本赤十字社を通じて被災地に届けました。

【実行委員会開催状況】

（国際交流フェスタ 2012分）

第7回 平成24年 4月14日（土）PM1:30～3:30

牧田コミュニティセンター

第8回 平成24年 4月21日（土） PM3:00～

鈴鹿ハンターで事前準備

反省会&参加ボランティア交流会

平成24年6月3日（日） PM1:30～

神戸コミュニティセンター

(国際交流フェスタ 2013 分)

第1回 平成24年11月17日 (土) PM1:30~3:30

第2回 平成24年12月15日 (土) PM1:30~3:30

第3回 平成25年 1月19日 (土) PM1:30~3:30

第4回 平成25年 2月16日 (土) PM1:30~3:30

第5回 平成25年 3月23日 (土) PM1:00~5:00

※開催場所は、すべて神戸コミュニティセンター

エ 学習支援ボランティア養成講座

外国籍の子供達の学習環境を整えることが求められており、市内の学習支援教室において、学習をサポートするボランティアを養成する講座を実施しました。

- ・開催日時 平成25年2月7日、14日、20日、21日、28日
PM2:00~3:30
- ・場 所 鈴鹿市男女共同参画センター、桜島小学校ほか
- ・参加者 5名

オ 日本語教材「すずかのせいかつ」作成事業（平成25年度継続事業）

鈴鹿市在住の外国籍市民が日常生活を不自由なく営むことができるよう、生活する様々なシーンでの代表的な日本語会話を集めてテキストとし、日本語教室等での教材としての活用を目的とする事業。

平成24年度では、「あいさつ」「買い物」シーンを作成しました。

- ・開催日時 平成24年7月~毎月1回程度開催
- ・場 所 鈴鹿市男女共同参画センター
- ・参加者 各日本語教室ボランティアを中心に10名程度

カ その他共生推進事業

* 「留学生等への物資支援」事業

鈴鹿国際大学への留学生（新入生）を支援するため、市民、賛助会員、ボランティア会員等から生活物資の寄附を募りました。集まった物資は、平成25年3月21日（木）に贈呈しました。

(6) 他団体事業等への参加

① 「平成24年度 やすらぎくん ネット」

夏の鈴鹿川体験や鈴鹿川環境展の開催について、関係団体で組織する実行委員会形式で行っており、協会もその趣旨に賛同し、外国人向けのチラシの翻訳及び広報担当として参加しました。

夏の鈴鹿川体験は、雨天と川の増水で残念ながら中止となりました。

② 「多文化共生を考える」集い

- ・主 催 鈴とも
- ・開 催 日 平成 24 年 4 月から毎月 1 回開催
- ・場 所 鈴鹿市社会福祉協議会
- ・内 容 外国人向け介護福祉士検定対策講座開催事業・国際交流バスツアー等を検討しました。

国際交流わくわくバスツアーは、平成 25 年 2 月 24 日(日)に開催しました。参加者は、38 名(うち日本人 13 名)。

鈴鹿市伝統産業会館での「栞づくり」体験や椿大神社の見学・参拝を行いながら参加者同士の交流親善を図ることができました。

③ 多様な主体との協働によるつたわるキット推進会議

- ・主 催 公益財団法人 三重県国際交流財団 (M I E F)
- ・日 時 平成 24 年 11 月 28 日(水) AM10:00～
平成 25 年 1 月 31 日(木) PM1:30～
- ・場 所 アスト津
- ・内 容 前年度に作成した災害時外国人支援キットの普及方法等について検討しました。

④ 外国人住民からの相談スタッフのための研修会

- ・主 催 M I E F
- ・日 時 平成 24 年 12 月 20 日(木) PM1:00～4:00
- ・場 所 アスト津 3F みえ県民交流センターほか
- ・内 容 外国人からの相談に対応するため、県内の国際交流事業を行う団体スタッフが集まり、相談への対応方法を学ぶ研修会に参加しました。

⑤ 地域づくりシンポジウム「難民受け入れから多文化共生の地域づくり」

- ・主 催 鈴鹿市・(財)自治総合センター
- ・開 催 日 平成 24 年 6 月 30 日(土)
- ・場 所 鈴鹿市文化会館

⑥ 安全・安心フェスタすずか

- ・主 催 鈴鹿市

- ・日 時 平成 24 年 11 月 3 日 (土) AM10:00~PM4:00
- ・場 所 鈴鹿ハンター
- ・内 容 日常生活上で見かけるピクトグラムクイズを素材に市民の防災意識を高めました。

⑦ 多文化共生推進セミナー

- ・主 催 鈴鹿市
- ・日 時 平成 25 年 1 月 24 日 (木) PM4:20~6:20
- ・場 所 鈴鹿国際大学 文化国際ホール

⑧ 式典等への参加 (ア~エは、理事長が出席)

- ア 鈴鹿青年会議所 創立 45 周年記念式典・祝賀会
 - ・開 催 日 平成 24 年 7 月 15 日 (日)
 - ・場 所 鈴鹿サーキット サクラホールほか
- イ 鈴鹿工業高等専門学校 創立 50 周年記念事業
 - ・開 催 日 平成 24 年 11 月 3 日 (土)
 - ・場 所 鈴鹿市民会館
- ウ 鈴鹿市 市制 70 周年記念式典
 - ・開 催 日 平成 24 年 12 月 1 日 (土)
 - ・場 所 鈴鹿市民会館ほか
- エ 鈴鹿青年会議所 新年総会
 - ・開 催 日 平成 25 年 1 月 16 日 (水)
 - ・場 所 J C 会館
- オ 鈴鹿国際大学 入学式・学位授与式 (事務局長が出席)
 - ・開 催 日 入学式:平成 24 年 4 月 2 日 (月)
 - 学位授与式:平成 25 年 3 月 20 日 (水・祝)
 - ・場 所 鈴鹿国際大学 体育館・文化国際ホール

2 庶務事項

(1) 理事会

- 第1回理事会（書面表決） 平成24年5月2日（水）
- ・最初の評議員選定委員会に推薦する評議員候補者について
- 第2回理事会 平成24年5月31日（木）
- ・議案第1号 平成23年度 財団法人 鈴鹿国際交流協会 事業報告及び決算について
 - ・議案第2号 財団法人 鈴鹿国際交流協会 寄附行為の変更について
- 第3回理事会 平成24年7月26日（木）
- ・議案第3号 財団法人 鈴鹿国際交流協会 役員の給与等に関する規程の全部改正について
 - ・議案第4号 財団法人 鈴鹿国際交流協会 役員等の費用弁償に関する規程の全部改正について
 - ・議案第5号 財団法人 鈴鹿国際交流協会 賛助会員規程の全部改正について
 - ・公益財団法人移行認定に係る事務の理事長一任について
- 第4回理事会（書面表決） 平成24年7月13日（金）
- ・最初の評議員選定委員会に推薦する評議員候補者について
- 第5回理事会（書面表決） 平成24年10月31日（水）
- ・議案第6号 公益財団法人 鈴鹿国際交流協会 特定費用準備資金等取扱規程の制定について
 - ・財団法人 鈴鹿国際交流協会 事業推進積立資産の名称及び取扱いの変更について
- 第6回理事会 平成25年3月22日（金）
- ・議案第7号 公益財団法人 鈴鹿国際交流協会 定款案の一部変更について
 - ・議案第8号 財団法人 鈴鹿国際交流協会 処務規程の全部改正について
 - ・議案第9号 公益財団法人 鈴鹿国際交流協会 組織規程の制定について
 - ・議案第10号 財団法人 鈴鹿国際交流協会 会計規程の全部改正について
 - ・議案第11号 公益財団法人 鈴鹿国際交流協会 評議員選定委員会運営規則の制定について
 - ・議案第12号 平成24年度 第1回収支補正予算について

- ・議案第 13 号 平成 25 年度 事業計画、収支予算及び資金調達及び設備投資の見込みについて
- ・報告第 1 号 平成 24 年度 賛助会員（企業・団体）並びにわいわい春まつり協賛企業について

(2) 評議員会

- | | |
|--|---------------------|
| 第 1 回評議員会 | 平成 24 年 5 月 17 日（木） |
| ・議案第 1 号 財団法人 鈴鹿国際交流協会 監事の選任について | |
| 第 2 回評議員会（書面表決） | 平成 24 年 5 月 29 日（火） |
| ・議案第 2 号 財団法人 鈴鹿国際交流協会 理事の選任について | |
| 第 3 回評議員会（書面表決） | 平成 24 年 8 月 14 日（火） |
| ・議案第 3 号 公益財団法人 鈴鹿国際交流協会 設立の登記の日現在の理事の選任について | |
| 第 4 回評議員会（書面表決） | 平成 24 年 9 月 14 日（金） |
| ・議案第 4 号 公益財団法人 鈴鹿国際交流協会 設立の登記の日現在の監事の選任について | |
| 第 5 回評議員会（懇談会） | 平成 25 年 3 月 11 日（月） |

(3) 最初の評議員選定委員会

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 第 1 回最初の評議員選定委員会 | 平成 24 年 5 月 9 日（水） |
| 第 2 回 | 〃 平成 24 年 7 月 19 日（木） |
| 第 3 回 | 〃 平成 24 年 8 月 24 日（金） |

(4) その他

- ※ 平成 23 年度 財団法人 鈴鹿国際交流協会 決算監査
平成 24 年 5 月 9 日（水）
- ※ 公益財団法人 移行認定申請（電子申請） 平成 24 年 12 月 14 日（金）
- ※ 第 37 回三重県公益認定等審議会より移行認定申請承認答申
平成 25 年 1 月 30 日（水）
- ※ 鈴鹿市監査委員による財政援助団体等監査 平成 25 年 2 月 5 日（火）
- ※ 三重県より公益財団法人移行認可 平成 25 年 3 月 19 日（火）

Ⅱ 決算報告書

1 貸借対照表

平成 25 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
普通預金	9,140,628	9,102,363	38,265
未収金	0	920,515	△ 920,515
前払金	52,147	11,458	40,689
流動資産合計	9,192,775	10,034,336	△ 841,561
2 固定資産			
基本財産			
投資有価証券	119,779,512	119,779,512	0
定期預金	30,220,488	30,220,488	0
基本財産合計	150,000,000	150,000,000	0
特定資産			
事業推進積立資産（三重銀行 鈴鹿支店）	2,684,789	3,884,789	△ 1,200,000
減価償却引当資産（百五銀行 鈴鹿支店）	1,906,413	2,367,746	△ 461,333
退職給付引当資産（三重銀行 鈴鹿支店）	1,113,500	839,950	273,550
特定資産合計	5,704,702	7,092,485	△ 1,387,783
その他の固定資産			
車両運搬具	1,081,500	1,081,500	0
車両運搬具減価償却累計額	△ 1,081,499	△ 1,081,499	0
什器備品	0	472,500	△ 472,500
什器備品原価償却累計額	0	△ 472,498	472,498
ソフトウェア	658,736	1	658,735
その他の固定資産合計	658,737	4	658,733
固定資産合計	156,363,439	157,092,489	△ 729,050
資産の部合計	165,556,214	167,126,825	△ 1,570,611
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,835,574	4,243,047	△ 2,407,473
前受金	151,000	141,000	10,000
預り金	278,952	283,691	△ 4,739
流動負債合計	2,265,526	4,667,738	△ 2,402,212
2 固定負債			
退職給付引当金	1,113,500	1,123,150	△ 9,650
固定負債合計	1,113,500	1,123,150	△ 9,650
負債の部合計	3,379,026	5,790,888	△ 2,411,862
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
2 一般正味財産	162,177,188	161,335,937	841,251
（うち基本財産への充当額）	150,000,000	150,000,000	0
（うち特定資産への充当額）	5,704,702	7,092,485	△ 1,387,783
正味財産合計	162,177,188	161,335,937	841,251
負債及び正味財産合計	165,556,214	167,126,825	△ 1,570,611

2 正味財産増減計算書

平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで

(一般正味財産増減の部)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
1 経常収益			
(1) 基本財産運用益	619,392	619,443	△ 51
基本財産受取利息	619,392	619,443	△ 51
(2) 受取会費	756,000	840,000	△ 84,000
賛助会員受取会費	756,000	840,000	△ 84,000
(3) 事業収益	2,230,500	2,478,300	△ 247,800
自主事業収益	214,500	234,300	△ 19,800
受取参加負担金	2,016,000	2,244,000	△ 228,000
(4) 受取補助金	21,257,000	21,492,000	△ 235,000
受取市補助金等	21,257,000	21,392,000	△ 135,000
受取民間補助金等	0	100,000	△ 100,000
(5) 受取寄付金	135,000	0	135,000
受取寄付金	135,000	0	135,000
(6) 事業受託収益	0	5,310,072	△ 5,310,072
受託金収益	0	5,310,072	△ 5,310,072
(7) 雑収益	20,997	15,350	5,647
受取利息	3,902	5,630	△ 1,728
雑収益	17,095	9,720	7,375
経常収益計	25,018,889	30,755,165	△ 5,736,276
2 経常費用			
(1) 事業費	17,216,665	23,659,165	△ 6,442,500
交流事業費	6,933,828	7,417,724	△ 483,896
研修啓発事業費	2,558,920	2,621,103	△ 62,183
情報収集提供事業費	2,566,960	2,746,883	△ 179,923
国際交流活動推進事業費	300,000	391,774	△ 91,774
共生推進事業費	4,856,957	10,481,681	△ 5,624,724
(2) 管理費	6,960,971	7,040,896	△ 79,925
役員報酬	100,000	100,000	0
給料手当	4,271,282	3,858,829	412,453
退職給付費用	0	452,500	△ 452,500
福利厚生費	663,227	570,520	92,707
会議費	238,460	239,037	△ 577
旅費交通費	3,680	4,760	△ 1,080
通信運搬費	117,117	145,492	△ 28,375
減価償却費	11,165	194,248	△ 183,083
消耗什器備品費	321,650	204,250	117,400
消耗品費	337,427	148,382	189,045

科 目	当年度	前年度	増 減
修繕費	89,250	80,981	8,269
印刷製本費	99,519	186,331	△ 86,812
燃料費	15,147	13,395	1,752
光熱水費	48,356	46,806	1,550
使用料	175,614	353,200	△ 177,586
賃借料	170,410	170,410	0
保険料	75,570	98,960	△ 23,390
租税公課	8,100	13,200	△ 5,100
負担金	103,000	102,800	200
委託費	85,992	0	85,992
支払手数料	26,005	56,795	△ 30,790
経常費用計	24,177,636	30,700,061	△ 6,522,425
当期経常増減額	841,253	55,104	786,149
3 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
4 経常外費用			
固定資産除却損	2	0	2
什器備品除却損	2	0	2
経常外費用計	2	0	2
当期経常外増減額	△ 2	0	△ 2
当期一般正味財産増減額	841,251	55,104	786,147
一般正味財産期首残高	161,335,937	161,280,833	55,104
一般正味財産期末残高	162,177,188	161,335,937	841,251

(指定正味財産増減の部)

科 目	当年度	前年度	増 減
一般正味財産への振替額	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0

科 目	当年度	前年度	増 減
正味財産期末残高	162,177,188	161,335,937	841,251

3 財産目録

平成 25 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
普通預金			
百五銀行 鈴鹿支店	6,939,480		
三重銀行 鈴鹿支店	2,190,335		
第三銀行 鈴鹿支店	5,106		
鈴鹿農業協同組合 本店	5,707		
前払金	52,147		
流動資産合計		9,192,775	
2 固定資産			
基本財産			
投資有価証券			
国庫債券資金（日本国）	119,779,512		
定期預金			
百五銀行 鈴鹿支店	10,220,488		
三重銀行 鈴鹿支店	10,000,000		
鈴鹿農業協同組合 本店	5,000,000		
第三銀行 鈴鹿支店	5,000,000		
基本財産合計	150,000,000		
特定資産			
事業推進積立資産（三重銀行 鈴鹿支店）	2,684,789		
減価償却引当資産（百五銀行 鈴鹿支店）	1,906,413		
退職給付引当資産（三重銀行 鈴鹿支店）	1,113,500		
特定資産合計	5,704,702		
その他の固定資産			
車両運搬具	1		
ソフトウェア	658,736		
その他の固定資産合計	658,737		
固定資産合計		156,363,439	
資産の部合計			165,556,214
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,835,574		
前受金	151,000		
預り金	278,952		
流動負債合計		2,265,526	
2 固定負債			
退職給付引当金	1,113,500		
固定負債合計		1,113,500	
負債の部合計			3,379,026
正味財産			162,177,188

4 財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具,什器備品及びソフトウェア・・・定額法

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・・・・・・・・期末退職給与の要支給額に相当する額を計上

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式による。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
国債	119,779,512			119,779,512
定期預金	30,220,488	—	—	30,220,488
小 計	150,000,000	—	—	150,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	839,950	273,550	—	1,113,500
減価償却引当資産	2,367,746	11,165	472,498	1,906,413
事業推進積立資産	3,884,789	—	1,200,000	2,684,789
小 計	7,092,485	284,715	1,672,498	5,704,702
合 計	157,092,485	284,715	1,672,498	155,704,702

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
国債	119,779,512		(119,779,512)	
定期預金	30,220,488	—	(30,220,488)	—
小 計	150,000,000	—	(150,000,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産	1,113,500	—	(1,113,500)	(1,113,500)
減価償却引当資産	1,906,413	—	(1,906,413)	—
事業推進積立資産	2,684,789	—	(2,684,789)	—
小 計	5,704,702	—	(5,704,702)	(1,113,500)
合 計	155,704,702	—	(154,591,202)	(1,113,500)

- 4 担保に供している資産
該当なし。

- 5 固定資産の取得価額，減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額，減価償却累計額及び当期末残高は，次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当期末残高
車両備品 (公用車)	1,081,500	1,081,499	1
ソフトウェア(16年基準)	813,750	813,749	1
ソフトウェア(20年基準)	669,900	11,165	658,735
合 計	2,565,150	1,906,413	658,737

※ソフトウェアの減価償却は、直接法による。

- 6 補助金等の内訳並びに交付者，当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者，当期の増減額及び残高は，次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の 名 称	交 付 者	前期末 残 高	当期増加額	当期減少額	当期末 残 高	貸借対照表 上の記載区分
国際交流 事業 市 補助金	鈴鹿市	0	21,257,000	21,257,000	0	—
合 計	—	0	21,257,000	21,257,000	0	—

5 収支計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(事業活動収支の部)

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備考
1 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入	619,000	619,392	△ 392	
基本財産利息収入	619,000	619,392	△ 392	
(2) 会費収入	756,000	756,000	0	
賛助会費収入	756,000	756,000	0	
(3) 事業収入	2,230,000	2,230,500	△ 500	
自主事業収入	214,000	214,500	△ 500	
参加負担金収入	2,016,000	2,016,000	0	
(4) 補助金収入	21,726,000	21,257,000	469,000	
市補助金等収入	21,726,000	21,257,000	469,000	
(5) 寄付金収入	135,000	135,000	0	
寄付金収入	135,000	135,000	0	
(6) 雑収入	12,000	20,997	△ 8,997	
受取利息収入	7,000	3,902	3,098	
雑収入	5,000	17,095	△ 12,095	
事業活動収入計	25,478,000	25,018,889	459,111	
2 事業活動支出				
(1) 事業費支出	17,940,000	17,226,315	713,685	
交流事業費支出	7,077,000	6,936,240	140,760	
研修啓発事業費支出	2,599,000	2,561,332	37,668	
情報収集提供事業費支出	2,908,000	2,569,373	338,627	
国際交流活動推進事業費支出	300,000	300,000	0	
共生推進事業費支出	5,056,000	4,859,370	196,630	
(2) 管理費支出	7,180,100	6,949,806	230,294	
役員報酬支出	100,000	100,000	0	
給料手当支出	4,293,000	4,271,282	21,718	
福利厚生費支出	663,227	663,227	0	注1
会議費支出	262,773	238,460	24,313	注1
旅費交通費支出	14,000	3,680	10,320	
通信運搬費支出	122,000	117,117	4,883	
消耗什器備品費支出	354,100	321,650	32,450	注1
消耗品費支出	357,000	337,427	19,573	
修繕費支出	122,000	89,250	32,750	
印刷製本費支出	101,000	99,519	1,481	
燃料費支出	26,000	15,147	10,853	
光熱水費支出	48,356	48,356	0	注1
使用料支出	199,644	175,614	24,030	注1
賃借料支出	171,000	170,410	590	
保険料支出	81,000	75,570	5,430	
租税公課支出	18,000	8,100	9,900	

科 目	予算額	決算額	差 異	備考
負担金支出	108,000	103,000	5,000	
委託料支出	86,000	85,992	8	
支払手数料支出	40,000	26,005	13,995	
雑支出	13,000	0	13,000	
事業活動支出計	25,120,100	24,176,121	943,979	
事業活動収支差額	357,900	842,768	△ 484,868	

(投資活動収支の部)

科 目	予算額	決算額	差 異	備考
投資活動収入				
特定資産取崩収入	1,672,000	1,672,498	△ 498	
減価償却引当資産取崩収入	472,000	472,498	△ 498	
事業推進積立資産取崩収入	1,200,000	1,200,000	0	
投資活動収入計	1,672,000	1,672,498	△ 498	
投資活動支出			0	
特定資産取得支出	286,000	284,715	1,285	
減価償却引当資産取得支出	12,000	11,165	835	
退職給付引当資産取得支出	274,000	273,550	450	
固定資産取得支出	669,900	669,900	0	
ソフトウェア取得支出	669,900	669,900	0	注1
投資活動支出計	955,900	954,615	1,285	
投資活動収支差額	716,100	717,883	△ 1,783	

(予備費支出)

科 目	予算額	決算額	差 異	備考
予備費支出	100,000	0	100,000	

科 目	予算額	決算額	差 異	備考
当期収支差額	974,000	1,560,651	△ 586,651	
前期繰越収支差額	5,028,000	5,366,598	△ 338,598	
次期繰越収支差額	6,002,000	6,927,249	△ 925,249	

6 収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金、未収金、前払金、未払金、前受金及び預り金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金	9,102,363	9,140,628
未 収 金	920,515	0
前 払 金	11,458	52,147
合 計	10,034,336	9,192,775
未 払 金	4,243,047	1,835,574
前 受 金	141,000	151,000
預 り 金	283,691	278,952
合 計	4,667,738	2,265,526
次期繰越収支差額	5,366,598	6,927,249

3. 科目間の流用及び予備費の使用について

(1) 科目間の流用 (注1)

予算科目のうち管理費－会議費支出より 30,227 円を管理費－福利厚生費支出に、管理費－使用料支出より 3,356 円を管理費－光熱水費支出に、管理費－消耗什器備品費より 669,900 円を、固定資産取得支出－ソフトウェア取得支出に流用した。

(単位：円)

科 目	当初予算額	科目間流用額	流用後予算額
管理費－会議費支出	293,000	△ 30,227	262,773
管理費－福利厚生費支出	633,000	30,227	663,227
管理費－使用料支出	203,000	△ 3,356	199,644
管理費－光熱水費支出	45,000	3,356	48,356
管理費－消耗什器備品費	1,024,000	△669,900	354,100
固定資産取得支出－ソフトウェア取得支出	0	669,900	669,900